

細胞障害性抗がん剤で治療中の方への問診票

日付：令和 年 月 日 ID：

氏名：

従来から使用されている『抗がん剤』は、がん細胞のみならず正常細胞への影響は避けられず、様々な副作用が発現します。抗がん剤治療を継続するためにも、早期発見し、症状が重くならないように管理することが必要です。
前回の来院から本日までの体調の変化を振り返りをしましょう。



疲れやすい、だるい、といった症状がありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

食欲不振や吐き気、嘔吐などの症状がありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

下痢の症状がありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

便秘の症状がありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

口内炎の症状がありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

手足のしびれ症状がありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

脱毛はありましたか？

☐ あった → いつからですか？（

☐ ない

）

皮膚の変化（発疹、かゆみ、黒ずみなど）の症状がありましたか？

☐ あった → いつからですか？（

☐ ない

）

発熱、咽頭痛、咳などの症状はありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

ふらつき、めまい、動悸などの症状はありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

歯茎からの出血、鼻出血、内出血といった症状はありましたか？

☐ あった → いつごろですか？（

☐ ない

）

その他の症状や、気になることがあればお書きください

